

32 港湾海岸高潮対策事業の促進について

(国土交通省関係)

要望内容

海岸保全施設整備の促進

(要 旨)

本市の臨海部では、人口・産業・資産が集中していることから、高潮に対する安全性の確保が不可欠となっております。

こうした中、平成 11 年 9 月には台風 18 号により、平成 16 年 8 月には台風 16 号、同年 9 月には台風 18 号によって、臨海部では高潮による甚大な被害が発生し、高潮対策が急務となりました。

こうした状況を受けて、国及び広島県において、広島港の高潮対策事業を進めていただいています。

近年、気候変動による潮位の上昇や台風の強大化によって、高潮災害のリスクが増大し、本市におきましても、臨海部の防災に対する市民の意識が高まっております。

つきましては、早期に市民生活の安全確保を図る必要があるため、港湾海岸高潮対策事業の一層の促進について、格別の御配慮をお願いいたします。

(参 考)

1 事業主体

国（国土交通省）及び広島県

2 事業内容

海岸保全施設の整備

3 整備状況（令和元年度末現在）

整備計画延長 69 km （うち広島市域 50 km）

整備済延長 27 km （うち広島市域 21 km）

要整備延長 42 km （うち広島市域 29 km）

4 位置図

